

1 つぎの おはなしを よんで もんだいに こたえましょう。

はるとくんのにわには、ふしぎなま
どがあります。

そのまどは、ひかりがあたると、
べつのけしきがうつるのです。

ある日、はるとくんがのぞいてみ
ると、まどにはうみのなかひろが
っていました。

おおきなさかながおよぎ、タコが
くるくるとまわっています。

はるとくんはおどろいて、

「わあ！すごい！」

といいました。すると、タコがあし
をふるようにうごかしました。

「こんなにちは、っていつてるのか
な？」

と、はるとくんはにつこりわらいま
した。

まどのひかりがきえると、にわに
もどっていました。はるとくんの
ところはまだ、うみのなかにいるよ
うなきぶんでした。



(1) はるとくんのにわにあったふしぎ
なものはなんですか。

- ① まほうのドア
- ② まほうのまど
- ③ まほうのくつ
- ④ まほうのねこ

(2) (1) のこたえにうつっていたも
のを、右のえから2つ えらび
() に ○ を しましょう。



いぬ
()



たこ
()



たまご
()



さかな
()



やま
()

(3) つぎの□のぶんの中に、まちが
っていることばが1つありま
す。なおしましょう。

まちがい ()
ただし ()

はるとくんは、やまのけしきを見
て、『わあ！すごい！』といいま
した。

1 つぎの おはなしを よんで もんだいに こたえましょう。

はるとくんのにわには、ふしぎなま
どがあります。

そのまどは、ひかりがあたると、
べつのけしきがうつるのです。

ある日、はるとくんがのぞいてみ
ると、まどにはうみのなかひろが
っていました。

おおきなさかながおよぎ、タコが
くるくるとまわっています。

はるとくんはおどろいて、

「わあ！すごい！」

といいました。すると、タコがあし
をふるようにうごかしました。

「こんなにちは、っていつてるのか
な？」

と、はるとくんはにっこりわらいま
した。

まどのひかりがきえると、にわに
もどっていました。はるとくんの
ところはまだ、うみのなかにいるよ
うなきぶんでした。



(1) はるとくんのにわにあったふしぎ
なものはなんですか。

- ① まほうのドア
- ② まほうのまど
- ③ まほうのくつ
- ④ まほうのねこ

(2) (1) のこたえにうつっていたも
のを、右のえから2つ えらび
() に ○ を しましょう。



いぬ
()



たこ
(○)



たまご
()



さかな
(○)



やま
()

(3) つぎの□のぶんの中に、まちが
っていることばが1つありま
す。なおしましょう。

まちがい (やまのけしきを見て)
ただし (おどろいて)

はるとくんは、やまのけしきを見
て、『わあ！すごい！』といいま
した。